

## 内科専門医コース

モデルコースの研修順は一例で、実際の研修順は異なる場合があります。

必修内科

必修救急

選択必修

選択

基本コース・その1(例) ※研修の順番は希望に応じて調整

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
消内 (大学)	循内 (大学)	呼内 (大学)	腎内 (大学)	神内 (大学)	血内 (大学)	膠内 (大学)	代内 (大学)	外科 (院外)	救急 (院外)	精神 (大学)	小児 (院外)												

←地域医療(週1回×6ヵ月)→

<特徴>

- 通常必修内科は1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、2ヵ月ずつのブロックとし、各内科をしっかり研修。
- 選択必修1~3で大学内科を選択し、通常1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、必修内科と同様に2ヵ月ブロックとする。
- 全内科をブロックローテーションすることで、確実に内科認定医に必要な症例経験を初期研修のうちに修了できる。
- 希望に応じて内科以外の診療科は院外研修と大学研修を選択する。
- 地域医療研修は週1回×6ヵ月の形式で診療所で行い、かかりつけ医としての役割や在宅診療を経験する。

基本コース・その2(例) ※研修の順番は希望に応じて調整

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
腎内 (大学)	膠内 (大学)	代内 (大学)	血内 (大学)	神内 (大学)	循内 (大学)	外科 (院外)	精神 (院外)	小児 (院外)	救急 (院外)	消内+地域医療 (院外)													

<特徴>

- 通常必修内科は1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、2ヵ月ずつのブロックとし、各内科をしっかり研修。
- 選択必修1、2として大学内科を選択し、通常1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、必修内科と同様に2ヵ月ブロックとする。
- 希望に応じて内科以外の診療科は院外研修と大学研修を選択する。
- 地域医療研修は中小病院で選択必修3と一緒に研修。中小病院の初診外来や地域連携を経験する。

基本コース・その3(例) ※研修の順番は希望に応じて調整

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内科 (院外)	救急 (院外)	呼内 (大学)	代内 (大学)	消内 (大学)	血内 (大学)	神内 (大学)	膠内 (大学)	小児 (院外)	精神 (院外)	外科 (院外)													

←地域医療(週1回×6ヵ月)→

<特徴>

- 通常必修内科は1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、2ヵ月ずつのブロックとし、各内科をしっかり研修。
- 選択必修1として院外内科を選択し、救急と合わせて院外研修を1年目から行う。
- 選択必修2、3として大学内科を選択し、通常1.5ヵ月ずつのブロックとなることを、必修内科と同様に2ヵ月ブロックとする。
- 希望に応じて選択必修の外科、小児、精神は院外研修と大学研修を選択する。
- 地域医療研修は週1回×6ヵ月の形式で診療所で行い、かかりつけ医としての役割や在宅診療を経験する。